

日本整形外科学専門医による

# 膝・スポーツ外来 股関節外来

整形外科分野  
沖縄県内初！

# 再生医療外来

PRP療法  
APS療法

保存療法から手術まで、患者さんと相談し最適な治療を提供します。



股関節外科

理事長・院長

やまうち ゆうき  
**山内 裕樹**

股関節、脊椎・脊髄外科を主な専門とし、股関節疾患は全国でも高レベルな医療を実施しております。整形外科についてお困りのことがあれば是非ご相談ください。



膝・スポーツ整形

整形外科部長

ひが せいしろう  
**比嘉 清志郎**

膝・スポーツ外科が主な専門です。人工関節手術や靭帯再建術を中心として治療を行っております。



膝・肩・スポーツ整形

整形外科医長

しまかわ ともゆき  
**島川 朋享**

膝（徳に関節温存やスポーツ復帰を目的とした膝周囲骨切り術）・肩・スポーツ外科を専門としています。ぜひとも細かなことでも結構です。ご相談ください。



リウマチ・足の外科

整形外科 非常勤医師

まるやま かずのり  
**丸山 和典**

患者さん一人ひとりの痛みにしっかりと向き合い、丁寧な説明を心がけています。お困りのことがありましたらご相談ください。



膝・スポーツ整形

整形外科 非常勤医師

原整形外科内科 院長

はら けんじ  
**原 憲司**

人口膝関節は現在平均年200例ほど執刀しております。膝関節鏡も精通しており、プロスポーツ選手の方々の執刀も多数手掛けております。



リウマチリハ・股関節外科

整形外科 非常勤医師

大阪大学整形外科 講師

たまき まさし  
**玉城 雅史**

高齢者に対する人工膝関節手術・関節リウマチ・リハビリテーションを専門としています。これまで習得した技術・経験を、故郷の沖縄に還元できるように努力します。



手の外科

整形外科 非常勤医師

てーら整形外科 院長

てるや とおる  
**照屋 徹**

整形一般、手の外科を主に専門としております。患者さんの症状、規模に合わせた治療を提案いたします。細かなことでも是非ご相談ください。

整形外科 外来診療体制	日	月	火	水	木	金	土
午前		山内 裕樹 (予約) 丸山 和典 再生医療外来 ※要予約	比嘉 清志郎 後期研修医 再生医療外来 ※要予約		島川 朋享 原 憲司 (第1・3) 後期研修医 (第2・4・5) 玉城 雅史 (不定期) 再生医療外来 ※要予約	島川 朋享 後期研修医 再生医療外来 ※要予約	山内 裕樹 (予約) 後期研修医 再生医療外来 ※要予約
午後		島川 朋享 丸山 和典 後期研修医 再生医療外来・治療 ※要予約	山内 裕樹 (予約) 後期研修医 再生医療外来 ※要予約		照屋 徹 後期研修医 再生医療外来 ※要予約	比嘉 清志郎 当真 孝 後期研修医 再生医療外来 ※要予約	比嘉 清志郎 後期研修医 再生医療外来・治療 ※要予約

医療法人 八重瀬会

**同仁病院**

【お問合せ受付】8:30~17:30 ※休診日…水曜日・日曜午後・祝日・第4日曜

TEL 098-876-2212 MAIL

最寄りのバス停

- ・南部方面からの場合「屋富祖」
- ・中部方面からの場合「城間」

〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-37-12

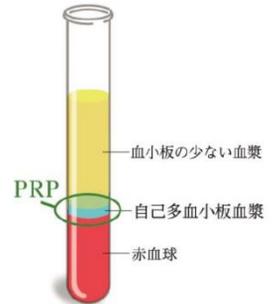
入退院支援センターへお気軽にお問い合わせください。

# 再生医療 PRP・APS治療

## PRPとは

血液の中には、傷を治す働きを持つ「血小板」という成分があります。この血小板を高濃度に凝縮し活性化させたものが、PRP：Platelet-Rich Plasma（多血小板血漿）です。PRPにはたくさんの成長因子が含まれていて、細胞の成長を促進する力があります。当院で使用するPRPは高濃度の白血球を含むL-PRP（Leucocyte-PRP）です。

この力が、人の本来持っている治療能力や組織修復能力・再生能力を最大限に引き出し、傷んだ関節・軟骨・靭帯などの治癒をうながすと考えられています。



## PRP治療について

患者さんご自身の血液から作製したPRPを患部に注射する治療です。PRP作製は医療機器として治療に使用すること（安全性）が厚生労働省より認められた医療機器を使用します。ご自身の血液を用いるため、免疫反応の起きる可能性は極めて低いと考えられています。また、採血と注射のみで終わるため、体への負担も少なく済みます。治療効果や効果の持続期間には個人差があります。

## APSとは

APSは次世代のPRPと言われており、自己タンパク質溶液（Autologous Protein Solution）の略称で患者さんご自身の血液から炎症性サイトカインと成長因子を高濃度抽出した溶液です。悪い蛋白質が過剰に存在する関節内に、良いタンパク質が豊富なAPSを注射し炎症バランスを改善することで痛みを軽くし、軟骨の変性や破壊を抑えようとする治療です。

## 治療のながれ



## 治療費について

### PRP投与

110,000円(税込)

### APS投与

253,000円(税込)

各種検査、医師の診察により再生医療の治療適応が決まります。

このPRP治療・APS治療当日は、保険診療適応外となっておりますので自費治療となります。

保険適応

自費診療

保健適応

治療の説明  
各種検査、同意書

治療日

術後フォロー